



使用上のご注意

- PCカードアダプターの「メモリースティック 差込口(イラスト)やコネクター部(イラスト)にゴミや異物が入らないようにしてください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
- 持ち運びや保管の際は、専用の収納ケースに入れてください。

故障かな？と思ったら

本機が認識されない。

- PCカードアダプターのデバイスドライバーのインストールが正常に完了していない
コントロールパネルからシステムを開き、デバイスマネージャのタブをクリックします。SONYMEMORYSTICK(xMB)に！マークがついている場合、これを削除してからデバイスドライバーをインストールします。
- マイコンピュータ上でドライブが増えたことに気付かない。
マイコンピュータを起動したまま本機を挿し、しばらく待つと、PCカードアダプターのドライブが現われます。

パソコンで読み込んだとき、青画面でディスク書き込みエラーとなり、「ファイルやデータが失われた可能性があります」という表示が出た。

- “メモリースティック”が書き込み禁止になっている。

“メモリースティック”のLOCKスイッチを解除してください。“メモリースティック”のデータは失われていません。

ノートPCで、PCカードスロットにPCカードアダプターを挿入したが認識されない。
ノートPCで、PCカードスロットにPCカードアダプターと他のPCカードを同時に挿入したとき、PCカードアダプター(“メモリースティック”)が認識できなくなる。

- PCのIRQが空いていません。

コントロールパネルからシステムを開き、デバイスマネージャのタブをクリックします。番号が00～15まで埋まっている場合はこれに該当します。PCの説明書を参照し、使用していないプリンター、またはシリアルポートなどの機能を停止してください。

- PCMCIAコントローラが正しく認識されていません。
コントロールパネルからシステムを開き、デバイスマネージャのタブをクリックします。PCMCIAコントローラに！マークがついている場合、これに該当します。PCの取扱説明書などを参照し、正しく認識されるようにしてください。
- PCカードアダプター(“メモリースティック”)のデバイスドライバーのインストールが正常に完了していません。
コントロールパネルからシステムを開き、デバイスマネージャのタブをクリックします。！マークがついたSONYMEMORYSTICK(xMB)が存在している場合、これに該当します。これを削除後、PCカードアダプターを挿し直して、デバイスドライバーウィザードを起動し、Windows画面の指示する通りに組み込み直してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックをこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

主な仕様

対応パソコン

IBM PC-AT互換機、Apple Power Bookおよび各種PDA


- PCカード規格Type IIIに準拠したPCカードスロットを標準で搭載していることが必要です。

対応OS Windows® 95/98/98SE、Windows® CE 1.0/2.0/2.11 Mac OS 8.5/8.5.1/8.6/9.0
工場出荷時に上記のOSがインストールされていることが必要です。

インターフェース規格

PC Card ATA/True IDE規格
動作電圧 3.3 V/5 V DC
消費電流 最大 60 mA DC
使用条件 0 ～60（結露のないこと）
外形寸法 約 85.6×54×5 mm(L×W×T)
本体質量 約 30 g
付属品 PCカードアダプター用収納ケース(1)
取扱説明書(1)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

-  “Memory Stick”(“メモリースティック”)はソニー株式会社の商標です。
- Microsoft® および Windows®は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、MacOSは、Apple Computer, Inc.の商標です。

ご案内
ソニーではお客様の技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。お使いになって不明な点や技術的な相談は下記までお問い合わせください。 テクニカルインフォメーションセンター 電話： 0564-62-4979 受付時間： 月～金曜日 午前9時～午後5時 (ただし、年末、年始、祝日を除く)

デジタルイメージングカスタマーサポートのご案内
ハンディカムとデジタルスチルカメラに関するサポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答などをご提供しています。 http://www.sony.co.jp/support-di/

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。

SONY® 3-061-364-04(1)

メモリースティック用PCカードアダプター

取扱説明書

お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、後日役に立つこともありますので必ず保存してください。

MSAC-PC2N

© 2000 Sony Corporation Printed in Japan



対応OS

Microsoft® Windows® 95/98/98 SE/Windows® CE 1.0/2.0/2.11
MacOS 8.5/8.5.1/8.6/9.0
IBM PC-AT互換機、Apple Power Book および各種PDA PCカード規格Type IIIに準拠していることが必要です。
Macintoshをお使いの場合

- コントロールパネルにFile Exchangeを入れた場合にDOSのディスクとして使うことができます。
- Macintoshフォーマットに再フォーマットしないでください。
再フォーマットするとWindowsまたは、他の機器で使えなくなります。
- 誤消去防止スイッチをOFFにしてお使いください。
接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。

使用方法

“メモリスティック”(別売り)を本機に取り付け、PCカードのようにパソコンなどに装着して使用します。
本機を使用するには、ご使用するパソコンにPCカード用のドライバーがインストールされている必要があります。「ドライバーのインストール」をご覧になりインストールを行ってください。

ドライバーのインストール

Windowsの場合

Windowsに付属のPCカード用標準ドライバーがご使用いただけます。
ドライバーは次の手順でインストールしてください。

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。
- 2 “メモリスティック”を装着したPCカードアダプターを、パソコンのPCカードスロットに挿し込む。
ドライバーウィザードの画面が現れます。
- 3 画面の指示に従って「次へ」のボタンをクリックして、ドライバーのインストールを行う。



* OSにより画面は多少異なります。



* OSにより画面は多少異なります。

- 4 「完了」のボタンを押して、インストールを終える。

インストール完了後、マイコンピュータを開くと、いままでなかったハードディスクのアイコンが現われます。これがPCカードアダプターです。

ご注意

ドライバーウィザードは、“メモリスティック”用PCカードアダプターを最初にご使用になるときに、容量の異なる“メモリスティック”を初めてご使用になるときに、一度だけ起動します。ハードディスクのフォーマットを行ったときなどは、上記の手順に従い、あらためてドライバーのインストールを行ってください。

Macintoshの場合

「File Exchange」(MacOS 8.5)などの拡張機能ファイルをインストールします。(通常はOSと同時にインストールされています)

- 1 パソコンの電源を入れ、MacOSを起動する。
- 2 “メモリスティック”を装着したPCカードアダプターを、パソコンのPCカードスロットに挿し込む。
- 3 デスクトップ上にPCカードのアイコンが現われる。(アイコンはOSにより異なります)

これでPCカードアダプターを使用できます。

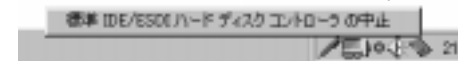
パソコンに本機を取り付ける

- 1 “メモリスティック”の端子部が下を向くようにして、本機の“メモリスティック”差込口(イラストC)に、“メモリスティック”をまっすぐ入れる。
- 2 本機をパソコンのPCカードスロットに入れる。
- 3 「エクスプローラ」または「マイコンピュータ」で、本機がハードディスクとして認識されたことを確かめる。
データのやりとりが可能になります。

パソコンから本機を取り外す

Windowsの場合

- 1 Windowsのタスクバーの、PCカードアイコンをクリックして、「標準 IDE/ESDIハードディスクコントローラの中止」をクリックする。



- 2 「このデバイスは安全に取り外せます」というメッセージを確認する。
- 3 PCカードスロットのイジェクトボタンを押して本機を抜き出す。

Macintoshの場合

- 1 PCカードアイコンをゴミ箱に捨てる。
- 2 PCカードスロットのイジェクトボタンを押して、本機を抜き出す。
パソコンの種類によってはPCカードアダプターが自動的に排出されます。

ご注意

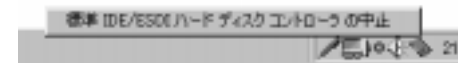
- 容量の異なる“メモリスティック”は、パソコンからは違うデバイスとして認識されます。
- “メモリスティック”は出荷時に既に最適にフォーマットされていますので、あらためてフォーマットする必要はありません。パソコンでフォーマットすると、他の“メモリスティック”対応機器でアクセスできないなどの不具合が発生することがあります。

- “メモリスティック”に最初から入っているファイル(MemoryStick.ind)は、“メモリスティック”対応機器のためのファイルです。不都合がなければ消さずにそのままご使用ください。
- “メモリスティック”のデフラグやドライブの圧縮は行わないでください。

パソコンから“メモリスティック”のみを取り出す

本機をパソコンに取り付けたまま、“メモリスティック”のみを取り出すことができます。
Windowsをお使いの場合は以下のように操作します。

- 1 タスクバーのPCカードアイコンをクリックし、「標準 IDE/ESDIハードディスクコントローラの中止」をクリックする。



- 2 「このデバイスは安全に取り外せます」のメッセージを確認し、本機の出しボタン(イラストB)を押して取り出します。

本機から“メモリスティック”を取り外す

本機の出しボタン(イラストB)を押して取り外します。

ご注意

- 取り出しボタンを強く押さないでください。“メモリスティック”が飛び出すことがあります。
- データの読み込み中・書き込み中に“メモリスティック”を抜かないでください。
- 下記の場合、記録したデータが消滅(破壊)されることがあります。
 - 読み込み中・書き込み中に“メモリスティック”やPCカードアダプターを抜いたり、接続した機器の電源を切った場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合